



ニッセンケンの試験メニューを
世の中のいろいろな話題と自由きままにミックス!



COLUMN 試験担当者のひとり言

お役立ちな独白 29 「いいにおい」「嫌なにおい」は人それぞれ? — 濃度で臭いに変化するインドールの不思議

2026.10.20



ガソリンのにおいを嗅いで、「なんだか好き」と感じる人もいれば、「ちょっと苦手」と感じる人もいます。ペンキのにおいや、雨上がりの土のにおい、畳のにおいなども、人によって「好き」「嫌い」の感じ方が分かれることがあります。このように、同じにおいでも、人によって感じ方はさまざまです。

さらに、においの世界には、同じ物質でも濃度によって感じる印象が変わるものがあります。その一つが、消臭試験でも使用されることのある「**インドール**」です。



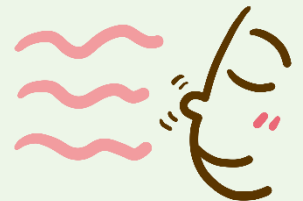
■ 「排泄臭」と「花の香り」? インドールの不思議

インドールは、排泄物などに含まれる臭気成分の一つとして知られています。ところが、濃度によっては、フローラルな香りとして感じられることもあるといわれています。なんだか不思議ですね。本当に濃度によって、そんなに感じ方が変わるのでしょうか?

そこで今回は、濃度の異なる4種類のインドールを実際にモニター社員6名に嗅いでもらい、「どのようなにおいを感じたか」、「どの濃度から不快と感じるか」を回答してもらいました。



or



■ どんなにおいだった?

約 33ppm から約 0.002ppm まで、4 種類の濃度を設定したところ、人によって“感じたにおい”の表現には、それぞれ違いが見られました。

濃 度	高 ⇄ 低			
	約 33ppm	約 1ppm	約 0.02ppm	約 0.002ppm
感 想	古いタンス ひな人形 防虫剤 おばあちゃんちのにおい	古いタンス ひな人形 防虫剤 おばあちゃんちのにおい	古いタンス ひな人形 防虫剤 おばあちゃんちのにおい 植物のようなにおい	植物のようなにおい フローラル におわない
不快と感じた人数	6 名	4 名	0 名	0 名

低い濃度では、「植物のようなにおい」「フローラル」など、比較的やわらかな印象の感想が出ています。一方、濃度が高くなると、「古いタンス」「ひな人形」など、具体的なものを連想するような感想も出てきました。

ただ、興味深いのは、同じようなにおいの表現でも、濃度が高くなると「不快」と感じる人が増えたことです。つまり、においの印象そのものだけでなく、「どのくらいの強さで感じるか」によって、快・不快の感じ方も変わることが分かります。

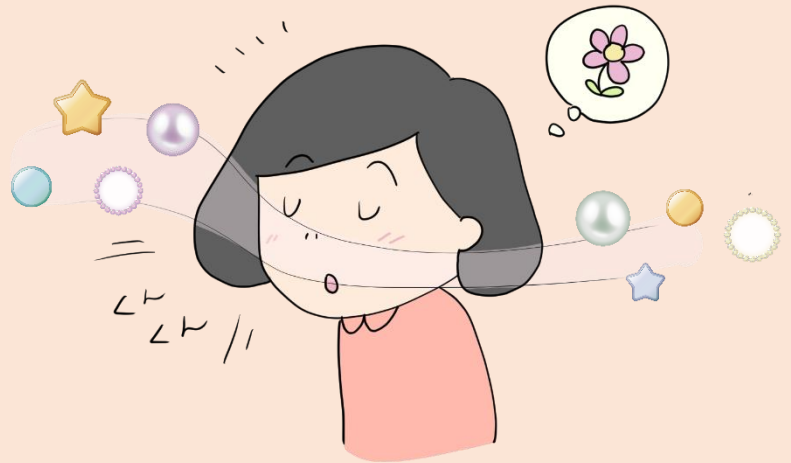
今回の検証では、濃度によってにおいの印象が変化するだけでなく、同じようなにおいでも、濃度が高くなることで不快に感じるなど、においの感じ方には濃度による違いがあることが分かりました。

■ インドールは排泄臭…？ いえいえ、そう単純でもないようで

今回のモニターからは、「排泄物のようなにおい」という感想はありませんでした。では、なぜ「排泄臭の成分」とされるインドールを嗅いでも、今回の参加者からは「排泄物のようなにおい」という感想が出なかったのでしょうか。その理由の一つとして考えられるのが、実際の排泄物のにおいはインドールだけで構成されているわけではないということです。

実際の排泄臭には、インドールのほかにもさまざまな臭気成分が関係しています。つまり、私たちが普段「排泄臭」として感じているのは、一つの物質のにおいではなく、複数の臭気成分が組み合わさった結果として感じているにおいなのです。そのため、インドール単体を嗅いだときには、私たちが普段イメージしている「排泄臭」とは違った印象になるのかもしれません。

いろいろな臭気成分が
組み合わさって
特定のモノの
「匂い」になりますよ



Welcom! 立石ラボ

東京都葛飾区立石 4-2-8
京成電鉄 押上線「京成立石駅」から徒歩 5 分

■ 実際のにおいを体験して、消臭試験をもっと皆さんの身近に！

ここまでお読みいただいて、「実際の消臭試験では、どんなにおいを評価しているんだろう？」と思った方もいるのではないのでしょうか。

消臭試験では、さまざまな臭気成分を対象に、製品がどの程度においを低減できるのかを評価しています。実際に臭気成分のにおいを体験してみると、試験についてより具体的にイメージしていただくきっかけにもなります。

ニッセンケンでは、消臭試験を行っている東京・立石ラボの見学をご案内しています。

自社製品がどのようなにおいを対象としているのか、消臭性能をどのように評価するのかを考えるきっかけとして、ぜひラボ見学をご活用ください。お申込みは、ニッセンケン・バイオケミカルグループの[特設サイト/お問い合わせフォーム](#)からお受けしています。

ひとりごと執筆担当：ライフ アンド ヘルス事業本部 バイオケミカルグループ 同 ご質問は[こちら](#)からどうぞ！